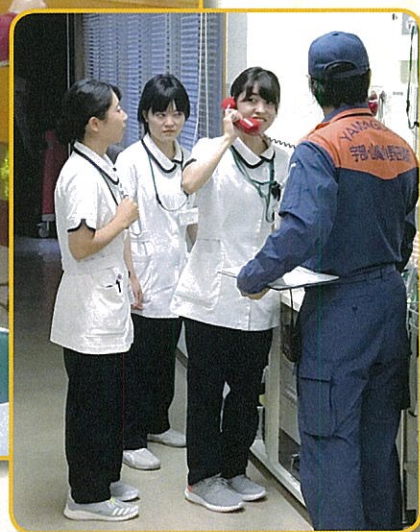
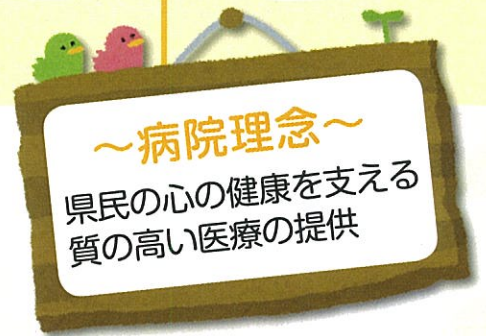


こころだより

特集 平成30年7月豪雨でのDPATの活動について



7月1日は日本精神科看護協会が「こころの日」と位置づけており、
当院でも盛大なイベントを開催しました

年2回の避難訓練で火災に備えています

- * 高次脳機能障害リハビリテーション講習会のお知らせ
- * 病院ボランティアの募集
- * 診療のご案内



特集!



平成30年7月豪雨での DPATの活動について



DPATとは、“Disaster Psychiatric Assistance Team”の略で、大規模な自然災害や深刻な事件事故が発生した際に各都道府県等から派遣される精神医療チームのことです。

DPATは、東日本大震災での「こころのケアチーム」の活動経験や課題をもとに厚労省

が要領を定め、全国的に統一した運用が開始されました。山口県では、平成28年4月の熊本地震の際、当院からDPAT先遣隊として1隊派遣し、発災直後から現地で活動を行いました。熊本地震後も災害派遣医療についての知識や技能習得を目的とし、定期的に研修や訓練に参加しています。

今年6月末から7月8日(日)頃にかけて西日本を中心に集中豪雨が発生し、県内を含め福岡県、広島県、岡山県、愛媛県など広範囲に甚大な被害をもたらしました。山口県DPATは、7月9日(月)に広島県から派遣要請を受け、その日の夜には加来副院長、角田医師、賀山主任看護師、吉松看護師、岸本PSWが広島県に入り、13日(金)まで現地で活動を行いました。

活動初日の10日(火)は広島県庁DPAT調整本部内で、広島県DPATや山口県と同じく派遣要請を受けた島根県DPATと合流し、その後広島市役所に移動しました。広島市DPATから、A精神科病院が断水や道路遮断により職員の交代がままならない状況との情報を受け、医師2名、看護師2名が被災したA精神科病院の被害状況の確認と支援のため出発しました。

広島市中心部は通常と変わらない様子でしたが、東に進むにつれ道路が土砂に覆われ通行止めになるなど、被害の大きさを目の当たりにしました。A精神科病院到着後、10日(火)から11日(水)

は病院内に宿泊し診療や食事準備等の支援を行い、12日(木)は島根県DPATと協力しA精神科病院から3名の患者の転院搬送支援を行いました。

一方PSWは市役所内に残り、広島市DPATとともに市の活動拠点本



被災したA病院前道路の様子



部の設置を行い、市内の精神科病院の被害状況について情報収集を行いました。その後、市活動拠点本部から県庁調整本部へ移動し、広島県職員や島根県DPAT隊と共に、県内全域の精神科病院や避難所でのニーズ把握を行いました。活動最終日は、今後の避難所等でのニーズへの対応を想定し、広島県内の精神科病院で構成される地元DPAT隊の体制作りの支援を行いました。



被災したA病院前道路の様子



今回も熊本地震と同様、院内関係部署の協力のもと、迅速に現場に入り活動できましたが、被災病院の患者さんや職員は大変過酷な状況下に置かれており、より迅速かつ効果的な活動を行う必要があると改めて実感しました。今後も今回の活動の検証とともに、引き続き研修や訓練に参加し一層の知識や技能の向上に努めていきたいと思っております。

<一般社団法人日本損害保険協会助成事業>

平成30年度山口県高次脳機能障害リハビリテーション講習会

『交通事故や脳卒中で脳が傷ついたら…』～もっと知りたい高次脳機能障害～

講演：「高次脳機能障害についての基礎知識」

講師：門司メディカルセンター
院長 蜂須賀 研二 氏

座談会：「高次脳機能障害との付き合い方」

参加者：当事者、支援者、支援コーディネーター



シンポジウム：「自動車運転の現状と課題」

参加者：門司メディカルセンター 院長 蜂須賀 研二 氏
県内の支援者、支援コーディネーター



と き：平成30年10月28日(日)
13:00～16:30(受付12:30から)

ところ：山口県総合保健会館(多目的ホール)
(山口市吉敷下東3丁目1番1号)

参加費無料

お申し込み・お問い合わせ先 【メ切：10月19日(金)】

地方独立行政法人山口県立病院機構

山口県立こころの医療センター

高次脳機能障害支援センター 担当：石原・下瀬

TEL:0836-58-1218

※山口県立こころの医療センターのHPから申込様式をダウンロードできます。

病院ボランティアの募集

当院では患者さんのサービス向上を図るため、ボランティア活動を行っていただく方を募集しています。

応募条件

病院でのボランティア活動は特別な資格はいりません。
健康な方で患者さんのお役に立ちたいと思っておられる方ならどなたでも応募できます。



お問い合わせ先

山口県立こころの医療センター デイケア
宇部市東岐波 4004-2
Mail : konishi.mieko@ymghp.jp FAX : 0836-58-6503

*電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。*詳しくは当院HP(<http://y-kokoro.jp/>)にてご確認ください。

診療のご案内

外来診察担当医						
初診			再診			
月	(物忘れ・高次脳) 兼行 浩史	(一般) 角田 武久	磯村 信治	藤田 実	(禁煙外来、第1・第3) 藤田 実 新造 竜也	
火	(児童・思春期) 村田 由紀		三好 俊彦	(児童・思春期) 吉田奈緒美	青島 真由(AM)	
水	(児童・思春期) 吉田奈緒美(AM)		兼行 浩史	村田 由紀	新造 竜也	青島 真由(AM) 加来 洋一(PM)
木	(依存症) 藤田 実	(一般) 新造 竜也	兼行 浩史	角田 武久	吉田奈緒美	
金	(児童・思春期) 青島 真由(AM) 吉田奈緒美(PM)	(一般・もの忘れ) 三好 俊彦	藤田 実	加来 洋一	村田 由紀	

初診・再診とも予約制となっております。予め電話でご予約されてご来院ください。
外来直通電話：0836-58-2327

交通のご案内



お車 / 山口宇部道路「宇部東 IC」より丸尾方面へ約 5 分
電車 / JR 宇部線「丸尾駅」より徒歩約 15 分
バス / 宇部市営バス「東岐波中学校前」より徒歩約 10 分

地方独立行政法人山口県立病院機構
山口県立こころの医療センター

〒755-0241 山口県宇部市東岐波 4004-2
TEL : 0836-58-2370 (代表)
: 0836-58-2327 (外来直通)
FAX : 0836-58-6503



こころの医療センター

検索

<http://www.y-kokoro.jp/>